

2025/3/26

報道関係者各位

アンリツ株式会社

## アンリツの試験ソリューション、独 EDAG グループの自動車・電子機器開発の無線通信テストを強化



アンリツ株式会社（社長 濱田 宏一）は、グローバルでエンジニアリングサービスを提供する EDAG グループ（本社：ドイツ、以下 EDAG 社）が、自動車や電子機器の無線通信品質を評価するため、アンリツのラジオコミュニケーションアナライザ MT8821C を採用したことをお知らせします。

アンリツの MT8821C は、評価対象の無線通信機器との迅速かつ簡単な Over-The-Air(OTA) テスト<sup>[※]</sup>、使いやすいグラフィカルユーザインタフェース (GUI)、入力/出力レベルや SIM カードの情報など、OTA テストを実施するための主要なパラメータを迅速に設定できるなど、EDAG 社にさまざまな利点を提供しています。

自動車や電子産業での無線通信テストは、EDAG 社にとって欠かせない要素です。たとえば、現在の車両開発では、Vehicle-to-Everything (V2X)、LTE、5G、MIMO、キャリアアグリゲーション、OTA ソフトウェアアップデート、ナビゲーション用の GPS、Bluetooth® 接続など、さまざまな通信技術を考慮する必要があります。

EDAG 社は、以下に挙げる幅広いテスト条件や機能を 1 台の測定器に備えたアンリツの MT8821C を選択しました。MT8821C では、LTE-Advanced、3CC キャリアアグリゲーション、4x4 MIMO、NB-IoT、CatM1 技術などをオプションでサポートしています。さらに、LTE の「Test Parameter Setup」という機能では、すべての関連パラメータを一度に設定できます。この機能により、RF テストの複雑なテスト条件を設定する際の操作ミスを排除す

ることが可能です。また、OTA テスト時の重要な利点として、電波の減衰量が動的に変化する条件でも、RF フロントエンドインタフェースの広いダイナミックレンジにより、MT8821C と、自動車や電子機器などの DUT との接続を維持できることが挙げられます。別の重要な利点として、MT8821C では、GPIB またはイーサネットインタフェースにより、リモート制御で自動試験系を実現できることが挙げられます。3GPP RF テスト規格に準拠した自動化ツールである ATS (Automation Test Software) も利用可能で、リストから必要なテストケースを選択して、ユーザの介入なしに完全に自動化された方法で測定を実行できます。

EDAG 社の EMC 部門マネージャー、Andreas Bolaender 氏は、次のように述べています。「私たちは、さまざまなハードウェアおよびソフトウェアオプションを備えたアンリツの MT8821C を採用しました。主な考慮事項は、最大出力と受信感度テストのために、自動車や電子機器などの DUT との OTA 接続を迅速に確立する機器の使いやすさと能力、および無線接続条件下でのテスト中に接続を維持する能力でした。EDAG にとってもう一つの重要な要素は、MT8821C が初心者ユーザでも簡単に自動テストシステムとして構成できるため、トレーニング時間を短縮し、生産性を向上させることです。」

アンリツのエンジニアリング&テクノロジー ワイヤレスチームリーダー、Martin Varga は、次のように述べています。「EDAG 社による採用は、MT8821C が自動無線通信テストに最適な機器であることを証明しています。MT8821C は、豊富な無線通信の評価機能に加え、内蔵された柔軟なフロントエンドがあり、スイッチや RF デバイダを備えているため、外部のコンバイナやテストセットが不要になり、テストのセットアップとキャリブレーションが簡素化されます。」

**MT8821C の詳細はこちらをご覧ください。**

<https://prod-jp-cm-www.azr.anritsu.com/ja-jp/test-measurement/products/mt8821c>

### **EDAG グループについて**

EDAG グループは、優れたエンジニアリングと最新の技術トレンドを組み合わせた、世界をリードする独立系エンジニアリングサービスプロバイダーです。約 9,000 人の専門家からなる学際的なチームを擁する EDAG グループは、約 70 の拠点からなるグローバルネットワークで、モビリティソリューション、インダストリーソリューション、パブリックソリューションの分野でプロジェクトを実現しています。同グループは、50 年以上にわたるエンジニアリングの経験と、独自の 360 度開発アプローチにより、革新的な技術と未来志向のコンセプトを組み合わせ、現代のモビリティの全範囲をカバーしています。同グループは、あらゆる業界にまたがり、製造に関連するすべてのプロセスを十分に考慮し、それらを包括的

なネットワークに統合した製品と生産施設を開発しています。革新的な戦略、データネットワークワーキング、デジタルインフラストラクチャも、同グループの業界横断的なエンジニアリングソリューションの中心にあります。学際的なアプローチと強力なパートナーネットワークにより、グローバルマーケットリーダーの顧客ベースに最適な顧客体験を提供します。同グループは、2015年から証券取引所に上場しており、2023年に8億4,400万ユーロの売上高を生み出しました。

EDAGグループの詳細は、<https://www.edag.com/>をご覧ください。

Bluetooth®の商標やロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有し、アンリツはライセンスにしたがってこれらのマークを使用しています。

### 用語解説

#### [※] OTA (Over-The-Air) テスト

空間を介して電波の送受信を行い、無線機の信頼性、効率性および性能を正確に評価する試験。アンテナを含んだ完成品の無線通信性能を総合的に評価する場合に特に有効とされている。

アンリツの製品・ソリューション・その他の情報は、Facebookでもご覧いただけます。

<https://www.facebook.com/AnritsuTandM/>

#### [報道関係のお問い合わせ先]

アンリツ株式会社

コーポレートブランディング部 越野 文隆

TEL：046-296-6671

E-mail：[PR@anritsu.com](mailto:PR@anritsu.com)